

# 仕 様 書

## 1 業務名

発寒破砕工場計量器整備業務

## 2 業務場所

札幌市発寒破砕工場計量所

(札幌市西区発寒 15 条 14 丁目 2 番 30 号)

## 3 対象設備

札幌市発寒破砕工場計量器

鎌長製衡(株)製圧縮ひずみ計量式 2 基

最大秤量 30,000 kg

最小秤量 10 kg

指示計 DI-275

## 4 業務期間

着手日から、令和 7 年 7 月 31 日まで。

ただし、下記の 5 (1) ~ (4) に示す作業は発寒破砕工場の受け入れ停止期間である令和 7 年 6 月 2 日~ 7 月 10 日までの間で行うこととし、この間、発寒破砕工場の計量器 2 基のうち 1 基は計量可能な状態とすること。

## 5 整備内容

### (1) 2 号機積載ブロック全数 (5 個) の整備

ア 表面の鋼板の歪み修正及び裏面の補強鋼材の溶接剥離箇所の再溶接を行うこと。

イ 積載ブロック表面塗装の塗り替えを行うこと。

#### ① 下地調整

公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 令和 7 年度版 2 節下地調整による。

#### ② 錆止め塗料塗り

公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 令和 7 年度版 4 節錆止め塗装塗りによる。

#### ③ 耐候性塗料塗り (DP)

公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 令和 7 年度版 8 節耐候性塗料塗り (DP) による。

ウ 積載ブロック裏面及び補強鋼材の塗り替えを行うこと。

#### ① 下地調整

公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年度版2節下地調整による。

② 錆止め塗装塗り

公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年度版4節錆止め塗装塗りによる。

エ 5 (1) ア～ウに示す積載ブロックの整備作業の実施場所について、周辺地域への粉塵等の飛散を避けるため、当工場敷地内においては原則禁止とする。ただし、飛散防止対策を講じるなどして事前に発注者の許可を得た場合はこの限りではない。

(2) 指示計の交換及び修理を行うこと。

ア 1号機の既設指示計の重量表示部のみの交換を行うこと。部品については、支給する指示計（DI-275）から重量表示部を取り外した後、既設指示計の物と交換すること。

イ 2号機の既設指示計を撤去し、支給する指示計（DI-300）を取り付けること。

ウ 交換及び修理後は試運転を行い、正常に動作することを確認すること。

(3) 分銅による荷重試験及び調整を行うこと。

分銅・・・破碎工場 2号機（2級もしくは3級基準分銅等：30t）

分銅は受託者が用意すること。

(4) 北海道計量検定所の検定を受験し、合格すること。

検定時の分銅準備・移動等のほか、検定合格までの対応を滞りなく実施すること。

6 安全衛生管理

(1) 本業務に従事する作業員には、関係法令に基づく安全教育を行うこと。

(2) 本作業中の危険防止対策を終始徹底し、労働災害の発生が無いよう万全を期すこと。

7 環境への配慮について

本業務においては、本市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷低減に努めること。

(1) 電気、水道、油、ガス等の使用にあたっては、極力節約に努めること。

(2) ごみ減量及びリサイクルに努めること。

(3) 両面コピーの徹底やミスコピーを減らすことで、紙の使用量を減らすよう努めること。

(4) 自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施など環境に配慮した運転を心がけること。

- (5) 業務に関わる従業員に対し、札幌市環境方針の理解及び業務と環境の関連について自覚を持つような研修を行うこと。
- (6) 業務に係わる用品等は、札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力ガイドライン指定品を使用すること。

## 8 提出書類

- (1) 業務着手届等（業務着手後速やかに提出するもの）
  - ア 業務着手届
  - イ 業務責任者指定通知書
  - ウ 業務責任者経歴書
  - エ 業務日程表
- (2) 作業報告書（現場作業中に提出するもの）
  - ア 作業日報
- (3) 完了図書（業務完了時に提出するもの）
  - ア 整備報告書（各整備ごとに提出する）
  - イ 荷重試験検査成績書（トラックスケール）
  - ウ 分銅調整済証明書
  - エ 整備写真（各整備ごとに提出する）
    - ① 整備前 ②整備中 ③整備後
  - オ 検定合格証明書
  - カ その他
- (4) 業務完了届（業務完了届時に提出するもの）

## 9 その他

- (1) 検定手数料  
本業務に係る検定手数料については、受託者の負担とする。
- (2) 検定官の検定立会い等  
同上検定実施の際に立会うとともに、業務管理担当者の指示に基づき業務を遂行すること。
- (3) 疑義等  
本仕様書に明記のない事項や疑義等が発生した場合は、担当者と協議の上決定すること。
- (4) 工場内での喫煙  
工場の敷地内全て（車両内含む）における喫煙は禁止とする。

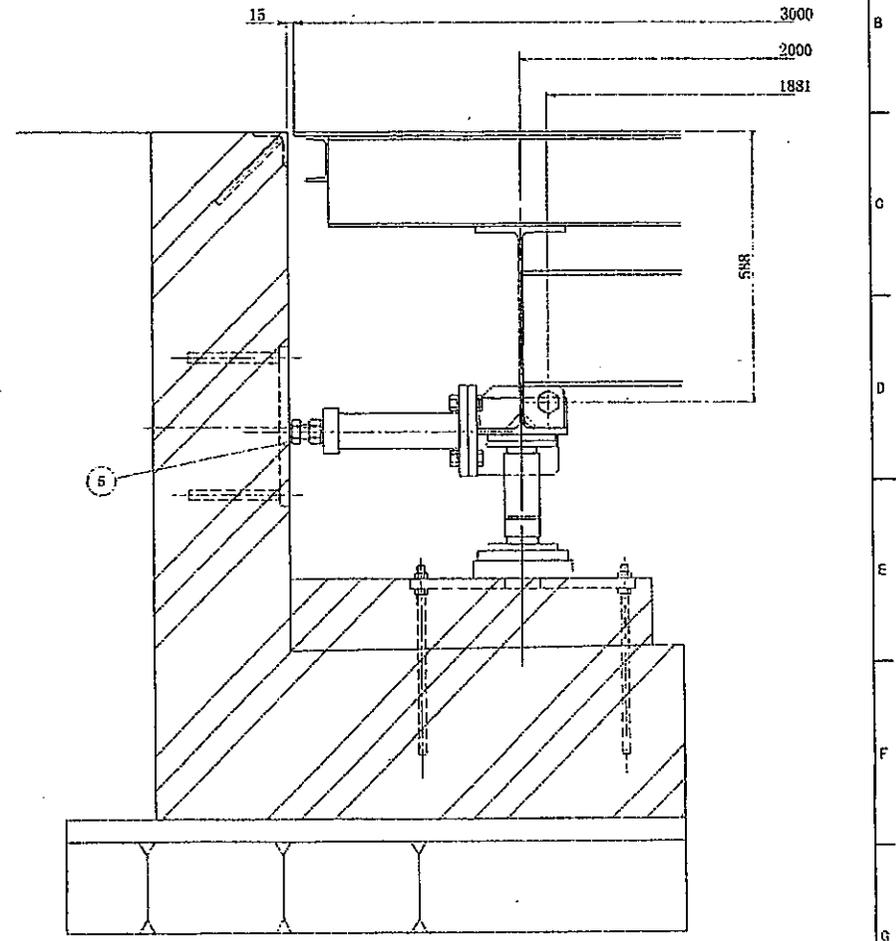
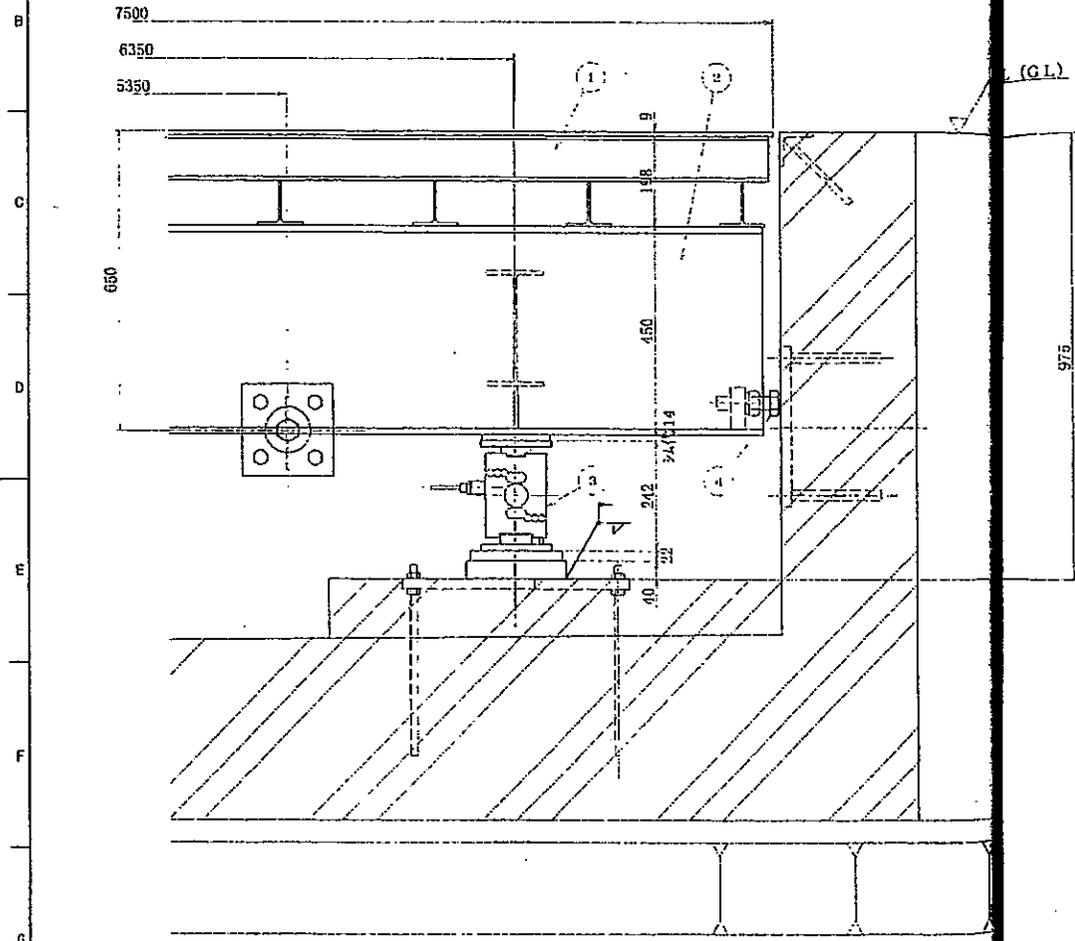
## 10 担当者

札幌市環境局環境事業部発寒清掃工場管理係 笹森（Tel：011-667-5311）





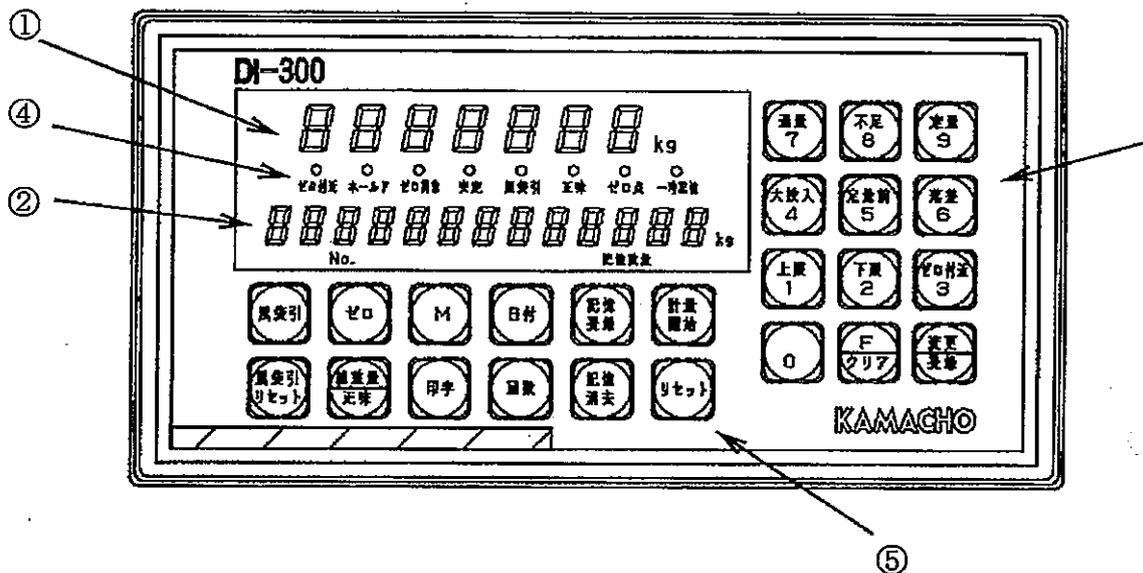
ITEM	DWG. NO.	NAME OF PARTS	SIZE	MATERIAL	UNIT	WEIGHT	REMARKS
1		主桁		SS400	1式		
2		踏板		SS400	1式		
3		ZR-20型ロッド		SS400	4式		
4		ストッパー (縦)		SS400	4式		
5		ストッパー (縦)		SS400	4式		



別図3

APPROVED	CHECKED	DESIGNED	DRAWN	TITLE
原	行	志		直点部組立図
DATE '97. 8. 29	SCALE			DRAWING NO.
				DA2-4954

5 各部の名称とはたらき (フロントパネル)



1. 重量表示部 (7桁)

現在の計量重量を表示します。

2. 銘柄表示部

No. … 未使用  
 記憶重量 … 未使用

3. 設定キー

初期設定等入力時に使用します。

4. 状態表示部

DI-300のステータス (状態) を示すランプです。

ゼロ付近：重量表示値がゼロ付近設定値以下のとき点灯します。

ホールド：未使用

ゼロ異常：ゼロ点異常時点灯します。

(デジタルゼロ、ゼロトラッキングを操作中、ゼロ設定許容値を点灯します。)

安定：重量値が安定しているときに点灯します。

風袋引：計量操作時、固定記憶の重量を呼び出した時に点灯します。

正味：未使用

ゼロ点：真のゼロ点 (0±1/4目盛) のとき点灯します。

一時記憶：未使用